

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年4月30日(2010.4.30)

【公開番号】特開2008-259777(P2008-259777A)

【公開日】平成20年10月30日(2008.10.30)

【年通号数】公開・登録公報2008-043

【出願番号】特願2007-106582(P2007-106582)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 9

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月12日(2010.3.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

店舗に設けられ、ユーザが所有する有価価値と交換可能な複数の景品を表示する表示手段と、該表示手段に表示される景品の中から、前記ユーザが所有する有価価値との交換を希望する景品の選択を受け付ける選択受付手段と、を有する景品表示装置と、

該景品表示装置に表示される景品に関する情報を管理する景品管理装置と、

を備える景品交換システムであって、

前記景品管理装置は、

所定数の景品が含まれる景品パッケージを複数設定する景品パッケージ設定手段と、

該景品パッケージ設定手段により設定された前記複数の景品パッケージのうち、前記店舗が希望する景品パッケージの選択を受け付ける景品パッケージ選択受付手段と、

該景品パッケージ選択受付手段にて選択された景品パッケージに含まれる景品を当該店舗に設けられる前記景品表示装置で表示するための処理を行う景品表示処理手段と、を有することを特徴とする景品交換システム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載した景品交換システムであって、

前記景品管理装置は、

前記景品パッケージ設定手段により設定された前記景品パッケージに含まれる景品を更新する景品更新手段をさらに有し、

該景品更新手段により更新された景品を前記景品表示装置で表示するための処理を前記景品表示処理手段により行うことを特徴とする景品交換システム。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載した景品交換システムであって、

前記景品管理装置は、複数の景品提供者から提供される景品に関する情報を管理し、

前記景品パッケージ設定手段は、前記複数の景品提供者のうちの少なくとも一部の景品提供者について、各景品提供者毎に前記景品パッケージを設定し、

前記景品パッケージ選択受付手段は、前記店舗が希望する景品提供者及び景品パッケージの選択を受け付けることを特徴とする景品交換システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0010  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正3】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0011  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正4】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0012  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正5】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0016  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正6】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0017  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正7】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0018  
【補正方法】削除  
【補正の内容】